

「検査と技術」第26巻 総目次

1998年(第1号～第13号)

数字は通巻頁数, ()は号数

〔病気のはなし〕

肝細胞癌	筆宝 義隆・大西 真	6(1)
更年期障害	安井 敏之・青野 敏博	106(2)
BOOP	森 憲二	200(3)
原発性胆汁性肝硬変(PBC)	滝川 一	310(4)
溶血性尿毒症症候群	垣下 榮三	412(5)
多血症	新倉 春男	514(6)
ヘリコバクター感染症		
井本 一郎・田口由紀子・足立 幸彦	624(8)	
心不全	後藤 葉一	728(9)
自己免疫性肝炎	中沼 安二・片柳 和義	830(10)
急性肺血栓塞栓症	国枝 武義	930(11)
先天性血栓傾向	高松 純樹	1028(12)
家族性高コレステロール血症	横出 正之	1122(13)

〔技術講座〕

生化学

LCRによる超高速感度標的DNA増幅法	須栗 真	115(2)
血中ガストリン放出ペプチド前駆体(proGRP)の測定法	藤澤 美朗・小林 邦夫	317(4)
NAD ⁺ スタートによるLD活性測定のJSCC常用基準法(改訂案法)	関口 光夫	421(5)
動脈血ケトン体比(AKBR)測定の意義および測定法	加藤 眞三・福田 正彦・玉井 博修 早川 富夫・加野象次郎・渡辺 清明 石井 裕正	523(6)
検量用酵素標準物質(検量用ERM)の使いかた	桑 克彦	635(8)
血中トロポニンIの測定法	高木 康	735(9)
潜在基準値の考えかたと統計処理法	細萱 茂実・尾崎由基男	837(10)
低コリンエステラーゼ血症の遺伝子解析法	須藤加代子・前川 真人	843(10)
浸透圧の測定	竹立 精司	1039(12)
血液		
サラセミアの遺伝子診断	服部 幸夫	41(1)
造血幹細胞移植と検査	稲葉 亨・藤田 直久・島崎 千尋	

辻 肇	49(1)	
好中球アルカリホスファターゼ染色法	武内 恵	121(2)
粒子計測法による新しい血小板凝集能測定とその意義	佐藤 金夫・矢富 裕・尾崎由基男	207(3)
ループスアンチコアグラント検査	安室 洋子	323(4)
プロトロンビンフラグメント F1+2	緋田 和子	427(5)
トロンボモジュリンの測定	井手 章子・丸山 征郎	645(8)
血球計数の精度管理	異 典之・津田 泉・田窪 孝行 日野 雅之	747(9)
プロテイン C およびプロテイン S	西岡 淳二・登 勉・鈴木 宏治	851(10)
PAI-1 の測定法	三室 淳	1127(13)
免 疫		
免疫成分測定のネフェロメトリーと比濁法の長所・短所	亀子 光明・青木 義政	125(2)
抗 PCNA 抗体の検出とその意義	簗田 清次	131(2)
Lp(a) ラテックス免疫比濁法	安部 彰	333(4)
エバネセント波を利用した免疫測定法—CRP・HCV を中心に	大槻 隆明	651(8)
血清補体価(CH 50)測定法	岩田 進	741(9)
ペンスジョーンズ蛋白の測定法	藤田 清貴	959(11)
抗核抗体測定法	浅沼 ゆう・川合 眞一	1059(12)
便潜血反応のための精度管理用擬便の作りかた	大久 典子	1133(13)
微生物		
<i>Streptococcus milleri</i> group の同定	仲宗根 勇	15(1)
PCR 法による大便中ペロ毒素遺伝子の検出	松岡喜美子	341(4)
グラム染色の精度管理	林 和	433(5)
インフルエンザ菌の薬剤感受性検査	草野 展周	659(8)
β-ラクタマーゼの分類	石井 良和	859(10)
サイトメガロウイルスの遺伝子検査	柴鶴 義人・南嶋 洋一	1045(12)
ELISA 法による抗 <i>Chlamydia pneumoniae</i> 特異抗体の測定	岸本 寿男	1139(13)

病 理

電子顕微鏡の技術 [2] 観察のポイントと撮影

.....山崎 家春..... 21(1)

Helicobacter pylori の組織診断法

...石田 正実・平林かおる・藤盛 孝博.....355(4)

消化管の病理組織検体に対する遺伝子診断

.....安井 弥・田原 榮一.....529(6)

細胞診の精度管理 ...谷口恵美子・覚道 健一.....967(11)

簡便なアンモニア銀液の作製方法

...二反田隆夫・植原 真二・吉田 愛知
吉田 浩己・丸山 征郎..... 1069(12)

生 理

除細動器の取り扱いかた原 正壽..... 29(1)

気道抵抗の測定

...東條 尚子・宮里 逸郎・谷合 哲.....145(2)

超音波による虫垂炎の描出法

.....荒木 一郎・上野 敏男.....669(8)

小児領域における腹部超音波検査—腹痛症例

に対する有用性を中心に

...野坂 俊介・黒木 一典・石川 徹
桜井 正児・永江 学796(9)

末梢神経伝導の検査法

.....今井 忠彦・向井 照二.....867(10)

トレッドミル負荷心電図のとりかた

.....國島 友之・武者 春樹.....939(11)

スパイロメトリー

...久良木隆繁・石橋 正義・吉田 稔... 1149(13)

一 般

尿試験紙の現状と問題点下瀬 雅士..... 35(1)

尿沈渣における封入体細胞の見かた・考えかた

.....川辺 民昭.....139(2)

混濁尿の原因と対処法田頭 安德.....215(3)

ミエロペルオキシダーゼ法による尿中白血球の

測定法後藤 明子・内田 壺夫.....347(4)

尿中脂肪球および卵円形脂肪体の鑑別法と臨床

的意義堀田 修.....441(5)

尿中異型細胞の見かた—ステルンハイマー染色

とババニコロウ染色との対比

.....夏目 園子・佐竹 立成.....447(5)

尿中赤血球の見かたおよび類似物質との鑑別法

.....田中 佳.....757(9)

胃液の一般検査島田 勇.....951(11)

尿中 NAG の測定

...北橋 繁・石田 繁則・異 典之... 1051(12)

膀胱癌の尿検査野口 純男・中谷 行雄... 1155(13)

[日常染色法ガイドンス]

[多糖類の日常染色法—単純多糖類(グリコー
ゲン)の染色法]

α -アミラーゼによる消化試験

...宮平 良満・岩井 宗男・宮本 敬子
岡部 英俊 59(1)

[組織内血液細胞・酵素の日常染色法]

ナフトール AS-D クロロアセテート

エステラーゼ(ASD)染色松本 荻乃..... 62(1)

[アミロイドの日常染色法]

アルカリコンゴ赤染色(Puchtler-

Sweat 法)田村 邦夫.....153(2)

ダイレクトファーストスカーレット染色

.....田村 邦夫.....157(2)

[多糖類の日常染色法—単純多糖類(グリコー
ゲン)の染色法]

ベストのカルミン染色

...宮平 良満・岩井 宗男・宮本 敬子
岡部 英俊225(3)

[弾性(力)線維の日常染色法]

エラスチカ・ゴールドナー染色

...高田多津男・大崎 博之・中村 宗夫.....365(4)

[細菌・真菌の日常染色—抗酸菌の染色]

チール・ネルゼン染色(変法)

...市川 つわ・町田 大輔・阿部美知子
久米 光369(4)

[核酸の日常染色法]

フォイルゲン反応岩原 実.....453(5)

[細網(好銀)線維の日常染色法]

ジョーンズ PAM 染色

.....則松 良明・中国 恭美.....457(5)

[組織内病原体の日常染色法—HBs 抗原の証明]

オルセイン染色

.....林 湯都子・打越 敏之.....545(6)

[内分泌細胞(細胞内顆粒)の日常染色法]

フォンタナ・マッソン染色 ...當銘 良也.....549(6)

[生体色素の日常染色法—胆汁および胆汁色素
の染色法]

グメリン法金子 伸行.....677(8)

[組織内病原体の日常染色法—HBs 抗原の証明]

ビクトリア青染色

.....林 湯都子・打越 敏之.....681(8)

[組織内血液細胞・酵素の日常染色法]

ペルオキシダーゼ反応

.....日野浦雄之・片岡 寛章.....781(9)

[中枢神経系の日常染色法—神経細胞の染色法]

ニッスル染色

...阿部 寛・園上 浩司・水谷 喜彦
須田 耕一785(9)

〔組織内病原体の日常染色法—真菌の染色法〕	
グロコット染色	……布施 恒和……879(10)
〔線維素の日常染色法〕	
ワイゲルト法	……鳥居 良貴・山本 格士……884(10)
〔核酸の日常染色法〕	
メチル青・ピロニン染色	……岩原 実……977(11)
〔内分泌細胞(細胞内顆粒)の日常染色法—臍島細胞の染色法〕	
ヘルマン・ヘルストローム法	……広井 禎之・河合 俊明……981(11)
〔内分泌細胞(細胞内顆粒)の日常染色法—下垂体細胞の染色法〕	
PAS・オレンジG染色	……広井 禎之・富永 晋・舘 亜矢子 河合 俊明……1081(12)
〔生体色素の日常染色法—消耗性色素(リポフスチン)の証明〕	
シュモール反応	……清水 幹雄・舟橋 明美・藤田 美惻……1085(12)
〔弾性(力)線維の日常染色法〕	
レゾルシン・フクシン染色	……舘林 妙子・篠田 宏……1161(13)

〔検査データを考える〕

肝炎ウイルスの検査結果	
……堤 武也・小池 和彦	……65(1)
多発性骨髄腫	……新倉 春男……161(2)
バセドウ病	……内村 英正……229(3)
不整脈	……斎藤 寛和・新 博次……373(4)
抗血小板抗体(同種&自己)	
……森田 庄治・柴田 洋一	……463(5)
血小板機能異常症の検査所見	……渡辺 清明……535(6)
心電図の読みかた	……柿原 雅義・三宅 良彦……683(8)
細菌性髄膜炎の治療と感受性検査	
……中村 明	……789(9)
クレアチニンクリアランス	
……堀尾 勝・福永 恵・折田 義正	……887(10)
中性脂肪高値例	……藤巻 祐子・寺本 民生……991(11)
補体寒冷活性化現象	
……上田 一仁・清水 章	……1089(12)
急速に進行する貧血	……田口 博國……1171(13)

〔検査の作業手順を確立しよう〕

総論：臨床検査における QA と検査室の認定	
概要	……桑 克彦……71(1)

〔微生物検査〕

1. 細菌検査	……山中喜代治……167(2)
2. ウイルス検査	
中村 久子・望月 照次・中村 良子	……235(3)
3. その他の微生物検査	……相原 雅典……379(4)

〔血液検査〕

1. 血球計数検査	
久原 太助・藤田 智代・森澤 美恵 久保西一郎	……469(5)
2. 血液形態(白血球・赤血球・血小板)検査	……武内 恵……553(6)
3. 凝固検査	……鈴木 節子・国分まさ子……689(8)

〔免疫化学(血清)検査〕

1. 蛋白成分の定量検査—免疫比濁(比濁)法による免疫グロブリン, CRP の検査を中心に	……森下 芳孝……795(9)
2. 自己抗体の検査	……三上 恵世……893(10)
3. 腫瘍マーカーの検査	……阿部 正樹……997(11)
4. 感染症マーカーの検査	……島 英明……1093(12)

〔生化学検査〕

1. 自動分析装置によるスクリーニング検査	……石田 浩二……1175(13)
-----------------------	-------------------

〔機器性能の試験法〕

〔自動分析装置の性能確認試験法〕

1. 総論	……桑 克彦……77(1)
2. 吸光度の比例性	……斉藤 友幸・桑 克彦……171(2)
3. 測光繰り返し精度	……斉藤 友幸・桑 克彦……241(3)
4. 見かけのモル吸光係数	……藤縄 夏枝・桑 克彦……383(4)
5. サンプルプローブのキャリーオーバー	……白井 秀明・桑 克彦……475(5)
6. 試薬プローブおよびスターラプローブのキャリーオーバー	……白井 秀明・桑 克彦……559(6)
7. 試薬の分注混合能および試薬プローブの水希釈	……野中百合子・桑 克彦……697(8)
8. サンプル容量	……飯塚 儀明・桑 克彦……801(9)
9. 試薬容量	……飯塚 儀明・桑 克彦……901(10)
10. セルコンタミネーション	……白田 忠雄・桑 克彦……1003(11)
11. サンプルのクロスコンタミネーション	……白田 忠雄・桑 克彦……1099(12)
12. 実測 K ファクターと物理化学的パラメーター	……柳林 和美・桑 克彦……1181(13)

〔ラボ・クイズ〕

問 題

骨髓像	……雨宮 憲彦……56(1)
好酸球増多症	……久保西一郎……150(2)
呼吸機能検査	……片山 弘文・滝沢 始……222(3)

女性のホルモン異常	宮川 勇生	362(4)
よく見られる衛生動物	升 秀夫	460(5)
腹部超音波	永江 学	542(6)
好酸球増多症 [2]	藤田 智代	700(8)
女性のホルモン異常 [2]	宮川 勇生	778(9)
よく見られる衛生動物 [2]	升 秀夫	876(10)
腹部超音波 [2]	宇沼のり子	974(11)
好酸球増多症 [3]	松岡 美鈴・雑賀 智子	1078(12)
女性のホルモン異常 [3]	宮川 勇生	1166(13)

解答と解説

'97年12月号	伊東 盛夫	57(1)
1月号	雨宮 憲彦	151(2)
2月号	久保西一郎	223(3)
3月号	片山 弘文・滝沢 始	364(4)
4月号	宮川 勇生	461(5)
5月号	升 秀夫	543(6)
6月号	永江 学	701(8)
7月号	藤田 智代	779(9)
8月号	宮川 勇生	877(10)
9月号	升 秀夫	975(11)
10月号	宇沼のり子	1079(12)
11月号	松岡 美鈴・雑賀 智子	1167(13)

増刊・7号〈病理組織・細胞診実践マニュアル〉

序	大久保昭行	9(7)
---	-------	------

第I章 病理学総論

1. 総論概説	笹島ゆう子	12(7)
2. 循環器	池田 善彦・由谷 親夫	18(7)
3. 造血器	元井 信・小林 孝子	25(7)
4. 呼吸器	岡 輝明	35(7)
5. 消化器	西上 隆之・植松 邦夫	43(7)
6. 腎・泌尿器	森 吉臣	52(7)
7. 運動器		
1) 骨・関節	辻 香織・今村 哲夫	56(7)
2) 軟部組織	辻 香織・今村 哲夫	59(7)
8. 神経系	大塚 成人	61(7)
9. 内分泌器・女性生殖器	手島 伸一	74(7)
10. 乳腺・皮膚	原田 美貴	79(7)

第II章 組織学的検査

1. 組織学的検査の意義		
山本 格士・鳥居 良貴	86(7)	
2. 検体		
1) 検体の種類	山本 格士・鳥居 良貴	88(7)
2) 検体の受付と処理		
a) 固定法	山本 格士・鳥居 良貴	89(7)
b) 切り出し	岩井 宗男・宮平 良満 岡部 英俊・松本 正朗	93(7)
c) 脱灰法	岩井 宗男・宮平 良満 岡部 英俊・加藤 久隆	97(7)
d) 包埋	滝野 寿・長屋 清三	98(7)
e) 薄切法	滝野 寿・長屋 清三	103(7)

f) 染色法

① ヘマトキシリン・エオジン染色	安藤 千秋・奥田 清司	107(7)
② 結合組織(膠原線維)の染色法	三瓶 接子・石川喜美男 赤石 清美・宮 哲正	111(7)
③ 弾性線維の染色法	山下 和也・館林 妙子 篠田 宏	114(7)
④ 細網線維の染色法	則松 良明・三宅 康之	118(7)
⑤ 線維素の染色法	鳥居 良貴・山本 格士	120(7)
⑥ 脂質(脂肪および類脂質)の染色法	鈴木 悦・森 敏幸 長田 道夫	122(7)
⑦ 多糖類の染色法	羽山 正義・百瀬 正信 日高恵以子	125(7)
⑧ アミロイドの染色法	高橋 保・植田 庄介 森木 利昭	129(7)
⑨ 核酸の染色法	萩野 善久	131(7)
⑩ 内分泌細胞(細胞内顆粒)の染色法	広井 禎之	133(7)
⑪ 神経組織(中枢神経系)の染色法	石川喜美男・赤石 清美 三瓶 接子・宮 哲正	135(7)
⑫ 生体色素の染色法	清水 幹雄・舟橋 明美	144(7)
⑬ 金属・無機塩の染色法	植嶋 輝久	148(7)
⑭ 組織内病原体の染色法	布施 恒和	151(7)
⑮ 組織内血液細胞・酵素の染色法	日野浦雅之・片岡 寛章	156(7)
3) クリオスタットによる凍結切片作製法		
a) 前処置	三宅 康之・小林 博久 則松 良明	159(7)
b) 薄切	三宅 康之・小林 博久 則松 良明	160(7)
c) 染色	所 嘉朗・鈴木 利明 鈴木 春見	160(7)
d) 術中迅速診断	梅宮 敏文	165(7)
4) 特殊検査		
a) 免疫組織化学		
① 蛍光抗体法(腎生検)	大塚 俊司	167(7)
② 酵素抗体法	鈴木 孝夫・家泉 桂一 光谷 俊幸	168(7)
b) 酵素組織化学(筋生検)	岩本 宏文	172(7)
c) レクチン染色法	弓納持 勉・石井 喜雄 中澤久美子	176(7)

d) *in situ* hybridization

……………岸 誼博・渡辺 直樹……177(7)

第III章 細胞診

1. 細胞診の意義……………都竹 正文……183(7)

2. 検体

1) 検体の種類 ……畠山 重春・塩田 敬……185(7)

2) 採取方法 ……畠山 重春・大橋 浩文……186(7)

3. 検体の受付と処理

a) 塗抹法 ……畠山 重春・川名 展弘
松元 照美 ……………190(7)

b) 固定法 ……畠山 重春・川名 展弘
松元 照美 ……………195(7)

c) 染色法

① パパニコロウ染色 ……照井 仁美……197(7)

② ギムザ(メイ・グリュンワルド・ギム
ザ)染色……………松井 武寿・佐野 裕作……199(7)

③ 粘液染色……………阿部 仁・草刈 悟
秦 順一 ……………200(7)

④ 酵素抗体法と *in situ* hybridization
……………伊藤 仁・長村 義之……203(7)

4) スクリーニング ……都竹 正文……206(7)

5) 術中迅速細胞診 ……山岸紀美江……208(7)

6) 判定と報告 ……都竹 正文……211(7)

3. 細胞学的診断の基礎知識

1) 細胞の構造と機能 ……古田 玲子……213(7)

2) 正常の細胞所見と異型細胞
……………広川 満良・鐵原 拓雄……218(7)

4. 細胞診断学各論

1) 女性生殖器 ……石井 保吉・藤井 雅彦……227(7)

2) 呼吸器 ……松本 武夫……236(7)

3) 消化器

a) 唾液腺 ……加藤 拓……241(7)

b) 食道・胃・大腸 ……大野 喜作……243(7)

c) 肝・胆・膵 ……古旗 淳……246(7)

4) 泌尿器 ……平田 哲士……249(7)

5) 体腔液 ……広井 禎之・笹井 伸哉
薄田 正 ……………253(7)

6) 乳腺 ……渡辺 達男……256(7)

7) 甲状腺 ……深沢 政勝・森下由紀雄
野口 雅之 ……………259(7)

8) リンパ節 ……岸本 浩次・北村 隆司
光谷 俊幸 ……………262(7)

9) 脳脊髄液 ……三宅 真司……266(7)

10) 骨・軟部組織 ……古田 則行……268(7)

第IV章 電子顕微鏡検査

1. 電子顕微鏡検査の意義と目的……………鎌田 義正……276(7)

2. 試料の処置

1) 固定法 ……鎌田 義正……277(7)

2) 樹脂包埋 ……岩坂 茂……280(7)

3) 超薄切 ……岩坂 茂……283(7)

4) 電子染色 ……岩坂 茂……286(7)

3. 観察・撮影……………鎌田 義正……288(7)

4. 写真技術

1) 現像 ……畔川 一郎……291(7)

2) スライド作製および資料の保管
……………畔川 一郎……296(7)

第V章 病理解剖

1. 病理解剖の意義と目的……………松谷 章司……300(7)

2. 病理解剖に関する規則、法規……………松谷 章司……301(7)

3. 病理解剖の設備・用具と準備……………松谷 章司……303(7)

4. 病理解剖の手技……………松谷 章司……304(7)

5. 肉眼所見・記録・報告……………松谷 章司……310(7)

6. 写真撮影……………斉藤 信昭……311(7)

7. 試料の保存・管理……………斉藤 信昭……314(7)

第VI章 バイオハザードとその対策

1. 検査室内の感染対策……………佐藤 英章……318(7)

2. 廃棄物の処理……………佐藤 英章……321(7)

第VII章 検査室のシステム化

1. 検体の管理、受付と保存

……………根本 則道・杉谷 雅彦
武居 宣尚 ……………324(7)

2. 機器の管理……………山本 雅博・坂田 一美……327(7)

3. 報告書の作成、管理と検索システム
……………根本 則道・杉谷 雅彦
武居 宣尚 ……………331(7)

4. 作業分担のシステム化

……………山本 雅博・坂田 一美……336(7)

第VIII章 新しい技術

1. PCR(*in situ* PCRを含む)

……………川口 竜二・佐々木 宏
引地 一昌 ……………340(7)

2. 染色体検査……………大橋 龍美……345(7)

3. フローサイトメトリー……………佐々木功典……350(7)

4. 免疫電顕法……………日高恵以子・石川 雅世……352(7)

病理検査こぼれ話

病理の水 ……吉田 利通……17(7)

迅速診断 ……平戸 純子……24(7)

高感度免疫染色法と洗浄方法 ……蓮井 和久……34(7)

日本の病理組織作製技術は世界一
……………立山 尚……51(7)

コンピュータ化 ……小西 登……84(7)

御墨付き診断を盲信するな ……金井 信行……158(7)

捺印細胞診の有用性 ……吉見 直己……180(7)

HE染色標本の大切さ ……桑原 宏子……189(7)

病理学での電子レンジの応用 ……滝本 雅文……205(7)

モルペーとしてのピュシス ……内木 宏延……255(7)

常勤病理医のいない施設へのアドバイス

……………竹屋 元裕……265(7)

病理と私とサッカーと ……長嶋 洋治……282(7)

術中迅速病理診断の際のサンプリングーホ

ルマリン未固定の新鮮材料からの電顕、
生化学、分子生物学的検索などへの展開

……………山崎 一人……298(7)

病理検体の個体判定 ……横崎 宏……316(7)

形態にこだわらしましょう	……竹下 盛重……326(7)
1枚の標本に自信と責任,そしてたゆまぬ工夫を	……黒滝日出一……335(7)
索引	……355(7)
編集後記	……松谷 章司……366(7)

(トピックス)

出血性大腸菌 O 157 腸炎の超音波像	……渡辺 智裕・富田 周介・藤堂 彰男 箕輪 和士・岩崎 信広・曾我登志子 田村 周二・朽尾 人司・森本 義人 黒川 学……81(1)
脳手術後の脳血管攣縮	……洪谷 肇・林 成之……83(1)
結核治療のガイドライン	……山岸 文雄……86(1)
喘息死	……富田 尚吾・秋山 一男……88(1)
狭心症患者の CRP 上昇と心筋梗塞の予知	……谷川 直・橋本 賢一……90(1)
クロイツフェルト・ヤコブ病の最近の考えかた	……寺尾 壽夫……179(2)
血小板由来マイクロパーティクル	……野村 昌作……182(2)
RS ウイルスの院内感染	……石和田稔彦・中村 明……183(2)
血栓症と遺伝子	……村田 満……185(2)
ストレス蛋白質 Hsp 90—分子シャペロンとし ての働き	……南 康文……187(2)
レジオネラの宿主アメーバ	……八木田健司・遠藤 卓郎……245(3)
献血者における window period—特に HBV, HCV, HIV	……野尻 德行……248(3)
エンテロトキシン産生 <i>Bacteroides fragilis</i>	……加藤 直樹……249(3)
髄液中アミロイド β 蛋白	……石井 一弘・森 啓……389(4)
囊虫症の新しい血清診断法	……伊藤 亮……391(4)
新界面活性剤利用ヘモグロビン計測法	……巽 典之・津田 泉・田窪 孝行 張 之曾……393(4)
ミクロソームトリグリセリド転送蛋白(MTP)	……山下 静也……396(4)
食後高脂血症	……多田 紀夫……481(5)
AIDS 診療に必要な微生物検査	……後藤美江子……484(5)
MAGE 遺伝子	……田原光一郎・森 正樹……487(5)
TFPI	……久米田幸介……490(5)
LDL-アフェレーシス	……川尻 剛照・馬淵 宏……492(5)
Sicilian Gambit	……松尾 博司……496(5)
薬剤耐性白血病細胞の検出	……小林 広幸……567(6)

小児の散発下痢症における小型球形ウイルス の重要性	……林 志直・片山佳奈子・吉田 勲 加藤 玲・尾形 和恵……570(6)
薬剤費削減の新たな試み—細菌検査に関連して	……田島 裕……573(6)
HELLP 症候群	……寺尾 俊彦……710(8)
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) とヘテロ VRSA	……花木 秀明・平松 啓一……713(8)
ストレス・マーカー	……古屋 悦子……717(8)
小児細菌性髄膜炎の現況	……黒木 春郎・上原すゝ子……805(9)
<i>Klotho</i> 遺伝子と個体老化	……黒尾 誠……807(9)
好中球と血液凝固	……村上 和憲……810(9)
赤ワインの抗酸化能	……杉田 収……812(9)
演題電子化による新しい学会プレゼンテーションの試み	……布引 治・真崎 武・土橋 康成 野田 定……814(9)
低体温療法における脳内 NO ₂ とアミノ酸の動態	……原 克子・高橋 伯夫……904(10)
AOAC International とその活動	……倉田 浩……906(10)
酵素標準物質(ERM)	……亀井 幸子……908(10)
診療支援としてのコンサルテーションサービス	……松尾 収二……910(10)
副腎アンドロゲンの生理的意義	……浜野久美子……913(10)
オルニチン脱炭酸酵素(ODC)とヒトがん	……前川 真人……1007(11)
結核の罹りやすさは遺伝子によって決まるのか	……大久保昭行……1009(11)
脳死判定の誘発脳波における諸問題—短潜時 体性感覚誘発電位(SSEP)と聴性脳幹反応 (BAEP)	……浦崎永一郎……1010(11)
MALT リンパ腫	……神山 隆一……1012(11)
救急処置の ABC	……野田 聖一・湯浅 英樹・明石 勝也……1014(11)
コクシジオイデス症	……紺 泰枝……1103(12)
DIC におけるサイトカインの役割	……岡嶋 研二……1106(12)
耐熱性デヒドロゲナーゼ	……松川 寛和・岡 治・藤田 剛……1109(12)
CK 活性化剤としてのチオグリセロールの効果	……団野 賢和……1185(13)
尿崩症の鑑別に尿酸値が役立つ	……中井 利昭・竹越 一博……1187(13)
新規酸化発色試薬 SAT-3 の開発	……溝口 誠……1188(13)
バンコマイシン耐性腸球菌	……小森 敏明・藤田 直久……1191(13)
テロメラーゼと癌	……大屋敷一馬……1193(13)

〔オピニオン〕

真のチーム医療を目指して ……家入蒼生夫……	14(1)
変えなきゃ検査！ 変えるのは私たち自身で！	
……………入江 章子……	114(2)
診療報酬制度の変革と臨床検査 ……石出 信正……	206(3)
ドミニカ共和国への医療協力の経験	
……………伊東 盛夫……	322(4)
大学病院検査技師の使命 ……柴田 宏……	420(5)
プロの道を目指して ……芝 紀代子……	522(6)
免疫化学測定系選択の考えかた ……笠原 和恵……	632(8)
検査技師業務の法的規制と問題点 ……鈴木 伸子……	734(9)
Customer's Satisfaction ……玉井 誠一……	850(10)
もっと大きな世界へ ……上田 國寛……	950(11)
移植と臨床検査—移植を trigger にして脱皮・	
独立 ……浅利 誠志……	1037(12)
第三の波 ……一山 智……	1126(13)

〔けんさアラカルト〕

保健所勤務検査技師の役割 ……海老沢三枝子……	20(1)
寄生虫をもう一度見直そう ……宮原 道明……	138(2)
LDL-コレステロール直接法 ……荒木 秀夫……	214(3)
花粉飛散情報の提供 ……井沖 浩美……	361(4)
検査情報(相談)室への臨床検査技師のかかわり	
……………大谷 英樹……	438(5)
血中レプチン濃度測定法の確立とその応用	
……………村口 正宏……	541(6)
医療機能評価と臨床検査 ……岩崎 榮……	702(8)
キャピラリー電気泳動法の応用	
……………宇治 義則・岡部 紘明……	756(9)
トロンボモジュリンの測定とその臨床的意義	
……………矢富 裕……	858(10)
質量分析による臨床検査 ……清水 章……	984(11)
ウイルス検査に用いる長期間使用可能な	
赤血球浮遊液の調製法 ……持田 恭……	1066(12)
血液中 HCV の定量とその課題 ……白鳥 康史……	1168(13)

〔今月の表紙〕

髄液検査 ……小栗 豊子・三澤 成毅……	55(1)
尿検査 ……小栗 豊子・三澤 成毅……	152(2)
膿汁(脳膿瘍)の検査 小栗 豊子・三澤 成毅……	252(3)
血液培養検査 ……小栗 豊子・三澤 成毅……	332(4)
血液培養検査 ……小栗 豊子・三澤 成毅……	426(5)
糞便の検査 ……小栗 豊子・三澤 成毅……	548(6)
糞便の検査 ……小栗 豊子・三澤 成毅……	631(8)
糞便の検査 ……小栗 豊子・三澤 成毅……	780(9)
喀痰の検査 ……小栗 豊子・三澤 成毅……	878(10)
喀痰の検査 ……小栗 豊子・三澤 成毅……	958(11)
喀痰の検査 ……小栗 豊子・三澤 成毅……	1080(12)

血管内カテーテルの検査

……………小栗 豊子・三澤 成毅……	1138(13)
--------------------	----------

〔けんさ質問箱〕

血漿の溶血活性 ……平野 武道……	93(1)
心電図の flat T 波と negative T 波	
……………兼本 成斌……	96(1)
TSI-/-で NAC 培地で色素を産生しない	
ムコイド状ブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌	
……………田中美智男……	191(2)
FDP と D ダイマーの不一致 ……尾崎由基男……	192(2)
尿沈渣における好酸球 ……稲垣 清剛……	253(3)
吐物の潜血検査 ……大井 守・黒川 正典……	255(3)
腹部膨満を主訴とする好酸球増多	
……………宮地 勇人……	401(4)
腹部大動脈内 plaque ……佐藤 洋……	402(4)
院内の環境調査および検出される微生物の持つ	
意義 ……大久保 憲……	404(4)
抗真菌薬の特性と各真菌の感受性パターン	
……………山口 英世……	501(5)
基準電極が活性化した場合の脳波の記録方法	
……………岡本 年生……	503(5)
副甲状腺ホルモンの測定法 ……佐藤 幹二……	577(6)
decoy cell とは何か	
……………西 国広・藤 利夫・渡邊 友宏……	578(6)
尿沈渣成分の卵円形脂肪体と粘液糸	
……………堀田 修・北村 洋……	704(8)
多臓器不全の発生要因 ……北原 光夫……	707(8)
心室瘤と ST 上昇 ……石田 秀一・林田 憲明……	819(9)
交差適合試験の術式	
……………佐藤 千秋・渋谷 温……	822(9)
ALP 高値の男児 ……伊藤寿美子・川崎 理一……	917(10)
リウマチ(SLE, 膠原病)と蛋白分画との関係	
……………松野 容子・田中 浩……	920(10)
膀胱洗浄液中の細胞診	
……………佐竹 立成・夏目 園子・西川 英二……	986(11)
クラミジア抗体の検査法	
……………宮下 修行・松島 敏春……	988(11)
腸管出血性大腸菌 O 157 の遺伝子検査法	
……………河野 緑・保科 定頼・町田 勝彦……	1112(12)
検査結果の保存法 ……永江 学……	1115(12)
薬剤感受性試験の組み合わせかた	
……………久我 明男・岡本 了一・井上 松久……	1198(13)
偽性高カリウム血症の発症メカニズム	
……………大竹 順子……	1200(13)

〔ワンポイント・アドバイス〕

適正な細胞標本とは ……布引 治……	40(1)
パラフィン切片からの DNA の抽出法	
……………和田 郁雄・堀内 啓……	160(2)

きれいな顕微鏡写真の撮りかた …長浜 大輔……224(3)	
迅速同定法と分離培地の影響	
…川上小夜子・斧 康雄・宮澤 幸久……340(4)	
検査の基準値, 基準範囲の考えかた	
……………三浦 裕……446(5)	
きれいな鍍銀標本のつくりかた	
……………金子 伸行・久光亜弥子……544(6)	
日本語の通じない患者さんに対する工夫	
……………福田 篤久……658(8)	
JCCLS の認証標準物質……………菅野 剛史……667(8)	
インターネットを利用した臨床医への検査情	
報サービス……………馬場みや子……784(9)	
臨床疫学的な考えかた①……………岡本 高宏……794(9)	
臨床疫学的な考えかた②……………岡本 高宏……892(10)	
効率的な培養検査の工夫	
……………仲宗根 勇・山根 誠久… 1020(11)	
ALP 測定結果の測定値の安定化…射場 信之… 1058(12)	
冷水負荷サーモグラフィ法 ……高木 明美… 1148(13)	
寄生虫卵・虫体の上手な保存法 …山根 洋右… 1160(13)	

〔コーヒーブレイク〕

山歩き・街道歩き⑤ 日本一の山	
……………勝田 祐年…… 92(1)	
時差ぼけと生体リズム① 時差ぼけ研究の夢	
……………高橋 敏治…… 99(1)	
山歩き・街道歩き⑥ 神の山……………勝田 祐年……166(2)	
タンザニアの旅①……………吉井 清子……228(3)	
ビールばんざい①ピルスナービールの美味し	
い飲みかた……………高辻 真志……257(3)	
時差ぼけと生体リズム② 時差ぼけ実験風景	
……………高橋 敏治……330(4)	
コーヒーブレイクと盗作……………山根 京子……354(4)	
“NAGANO オリンピック” 余話①	
……………亀子 光明……440(5)	
“NAGANO オリンピック” 余話②	
……………日高 宏哉……462(5)	
時差ぼけと生体リズム③ 時差ぼけ対策には	
高照度光とメラトニンはこちらがよいか?	
……………高橋 敏治……479(5)	
タンザニアの旅②……………吉井 清子……558(6)	
“NAGANO オリンピック” 余話③	
……………亀子 光明……564(6)	
ビールばんざい②ベルギービールの楽しみ	
……………高辻 真志……576(6)	
“NAGANO オリンピック” 余話④	
……………日高 宏哉……668(8)	
奇術の効用……………池田 信彦……709(8)	
山歩き・街道歩き⑦ 過剰な親切……………勝田 祐年……768(9)	
時代は変わる……………池田 信彦……787(9)	
タンザニアの旅③……………吉井 清子……900(10)	
昆虫の写真……………池田 信彦……916(10)	

生活習慣からみた癌予防① 運動と大腸癌	
……………古野 純典……973(11)	
山歩き・街道歩き⑧ 迷い道……………勝田 祐年……976(11)	
生活習慣からみた癌予防② 野菜・果物	
……………古野 純典… 1088(12)	
山歩き・街道歩き⑨ 怪我……………勝田 祐年… 1165(13)	
自転車道楽……………池田 信彦… 1170(13)	

〔臨床検査技師国家試験〕

解答速報 第 44 回臨床検査技師国家試験問題	
……………本誌編集委員会……507(5)	
第 44 回臨床検査技師国家試験問題 解答と解説	
……………本誌編集委員会……581(6)	

〔学会印象記〕

第 47 回日本臨床衛生検査学会	
新しい試み “ニューメディアカンファレンス”	
……………片岡 浩巳……816(9)	
なにわ鯉(5月)時雨……………中山 知子……817(9)	

〔その他〕

追 悼	
笠原副会長のご逝去を悼む……………岩田 進……633(8)	
お知らせ	
第 8 回日本サイトメトリー学会総会…………… 61(1)	
第 4 回第 1 種 ME 技術実力検定試験および講習会……………130(2)	
第 12 回(平成 9 年度)臨床検査精度管理奨励会	
研究報告会……………159(2)	
第 47 回日本臨床衛生検査学会……………178(2)	
二級臨床病理技術士資格認定試験実施要領(平成 10 年度)……………190(2)	
緊急臨床検査士資格認定試験実施要領(平成 10 年度)……………190(2)	
第 13 回臨床神経生理学東京談話会……………205(3)	
第 4 回第 1 種 ME 技術実力検定試験……………316(4)	
不妊カウンセラー・IVF コーディネーター養成講座……………360(4)	
第 38 回臨床呼吸機能講習会……………474(5)	
第 11 回臨床微生物迅速診断研究会総会……………498(5)	
第 5 回臨床細胞遺伝学セミナー……………528(6)	
第 24 回病理検査研究班研修会……………547(6)	
第 20 回第 2 種 ME 技術実力検定試験……………563(6)	
第 14 回臨床神経生理学東京談話会……………680(8)	
第 17 回(平成 11 年度)臨床病理学国際交流奨励会海外留学補助金交付募集要項……………703(8)	
平成 10 年度細胞検査士第 31 回資格認定試験	
実施要領……………800(9)	
平成 10 年度(第 22 回)東京電機大学 ME 講座……………818(9)	

不妊カウンセラー・IVF コーディネーター養成講座	875(10)
第5回家族性腫瘍研究会	957(11)
第14回 Wako ワークショップ 感染と発症の分子機構—現状と将来への展望	1006(11)
第33回緑膿菌感染症研究会	1115(12)
第4回臨床エンブリオロジストの会	1125(13)
第13回サンプリング研究会	1132(13)
細胞検査士養成所 1999 年度生募集要項	1174(13)
その他	
平成9年度二級臨床病理技術士資格認定試験/緊急臨床検査士資格認定試験 問題と解答	259(3)
臨床検査技師学校一覧	1017(11)

〔書 評〕

〔CD 付〕検査技師のための英語(第2版)	桑 克彦	28(1)
標準免疫学	宮坂 信之	69(1)
こどもの検査値ノート	黒田 泰弘	98(1)
〔CD 付〕検査技師のための英語(第2版)	無江 季次	193(2)
標準臨床検査医学 第2版	河野 均也	244(3)
臨床検査技術学 〔9〕臨床検査総論・放射性同位元素検査技術学 第2版	福永 仁夫	331(4)

アメリカ医学留学の手引 第6版	五味 千帆	372(4)
臨床検査技術学 〔9〕臨床検査総論・放射性同位元素検査技術学 第2版	今井 宣子	456(5)
標準臨床検査医学 第2版	桑島 実	506(5)
初心者のための細胞診カラーアトラス	小林 忠男	540(6)
臨床検査技術学 〔10〕臨床化学 第2版	屋形 稔	557(6)
臨床検査技術学 〔6〕生理学 第2版	猪狩 淳	580(6)
微生物学 第7版	前田 浩	630(8)
臨床検査技術学 〔10〕臨床化学 第2版	中野 尚美	788(9)
臨床検査技術学 〔16〕医用工学概論 第2版	清水加代子	804(9)
消化管エコーの診かた・考えかた	大場 覚	883(10)
臨床検査技術学 〔2〕検査機器総論・検査管理総論 第2版	伊藤 機一	938(11)
臨床検査技術学 〔12〕微生物学・臨床微生物学	立脇 憲一	949(11)
臨床検査技術学 〔7〕臨床生理学 第2版	江部 充	1036(12)
消化管エコーの診かた・考えかた	秋本 伸	1084(12)